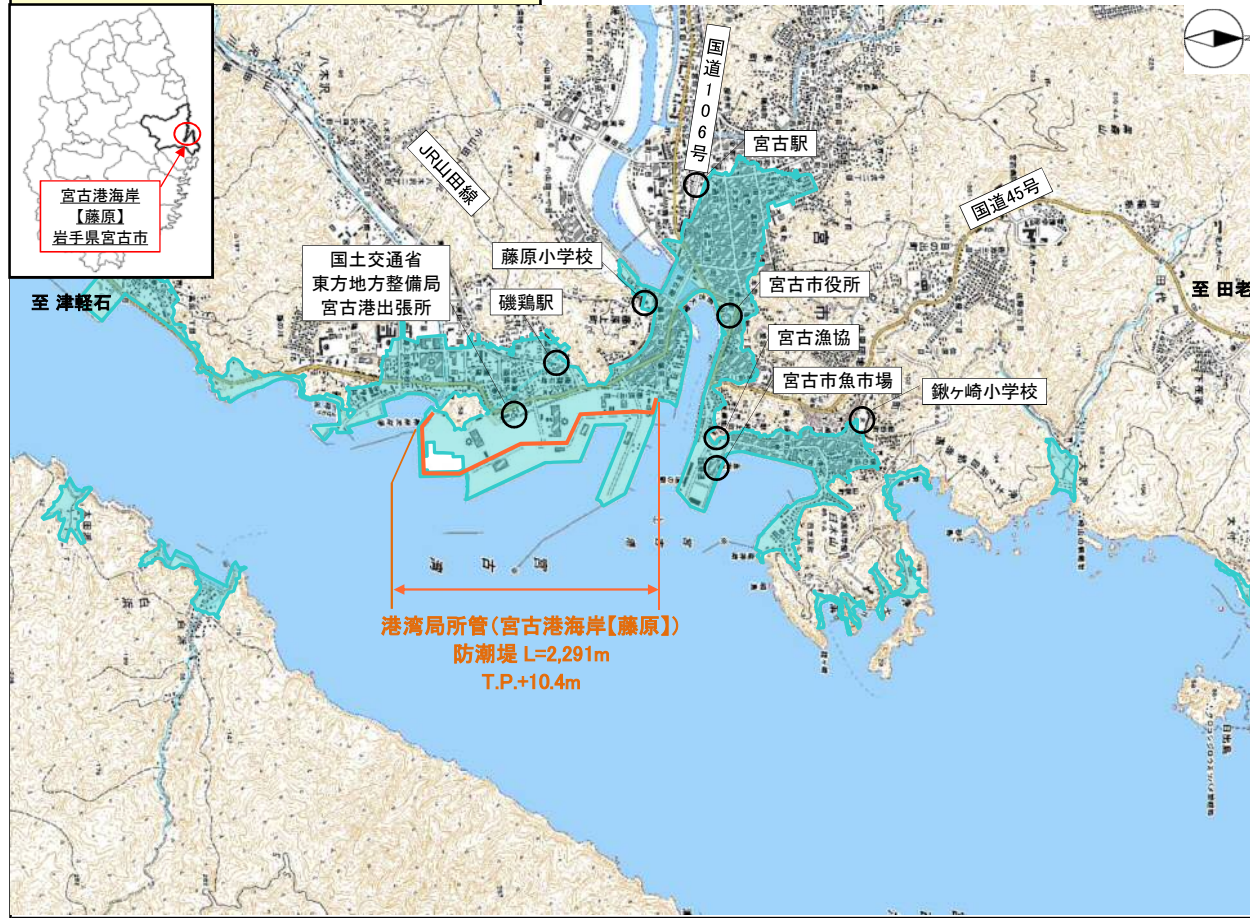
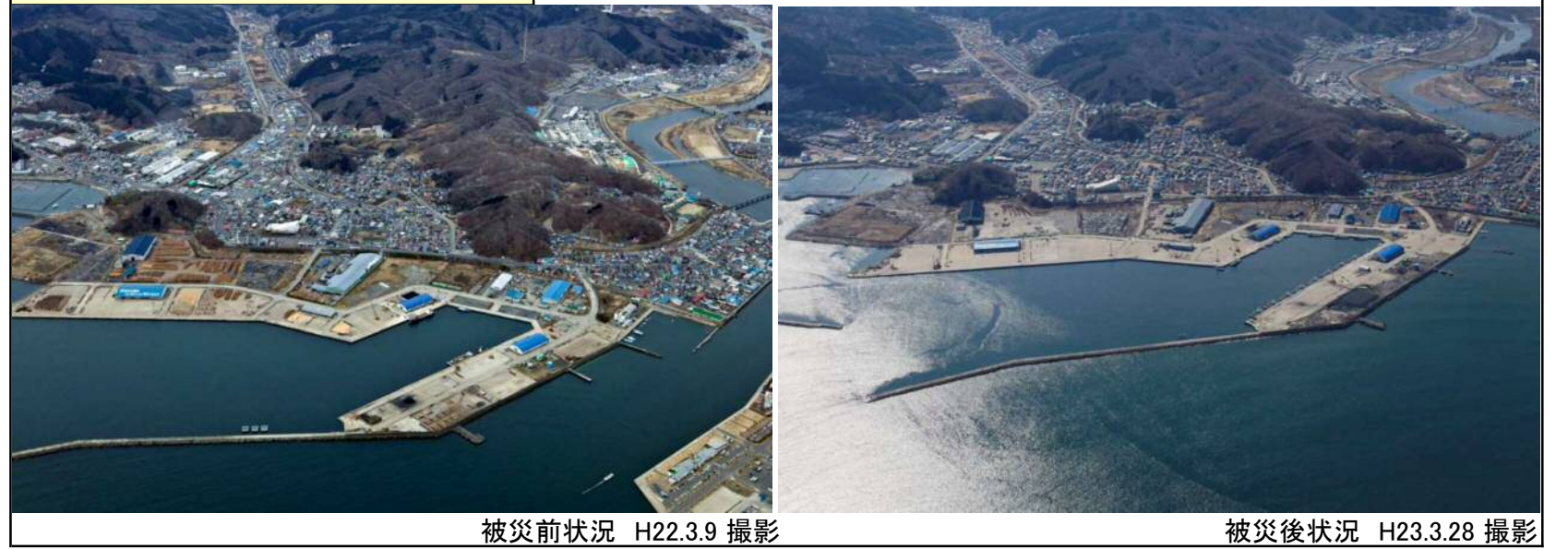


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



被災前状況 H22.3.9 撮影

被災後状況 H23.3.28 撮影

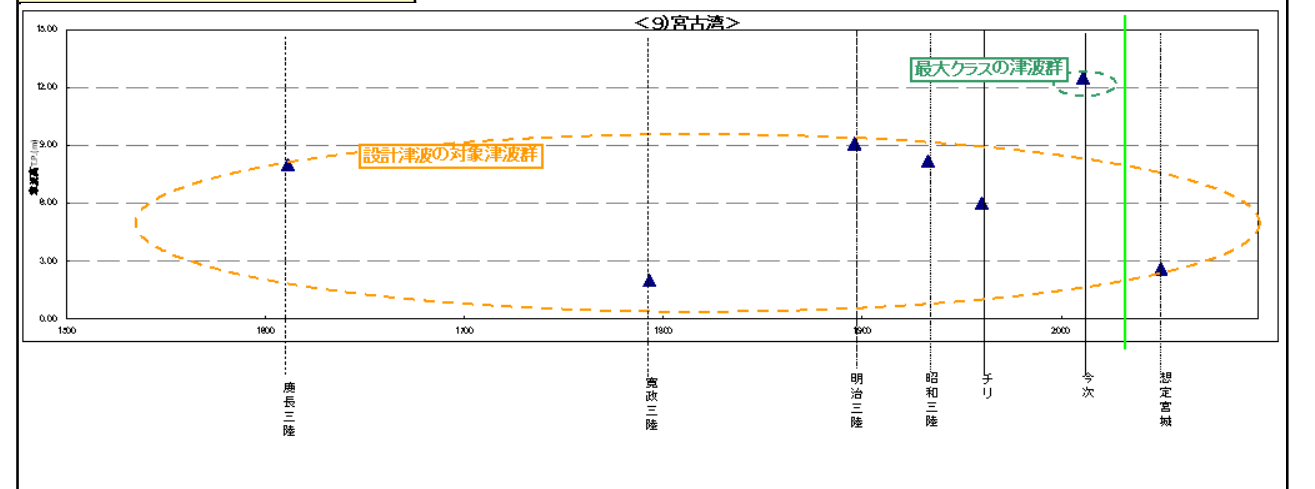
【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
 - ①過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
 - ②せり上がりを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
 - ③余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、宮古港海岸【藤原】では新計画堤防高をT.P.+10.4mと設定し、防潮堤を工業用地の海側に前出して新設する方針。

【被災状況写真】



【設計対象津波の選定】



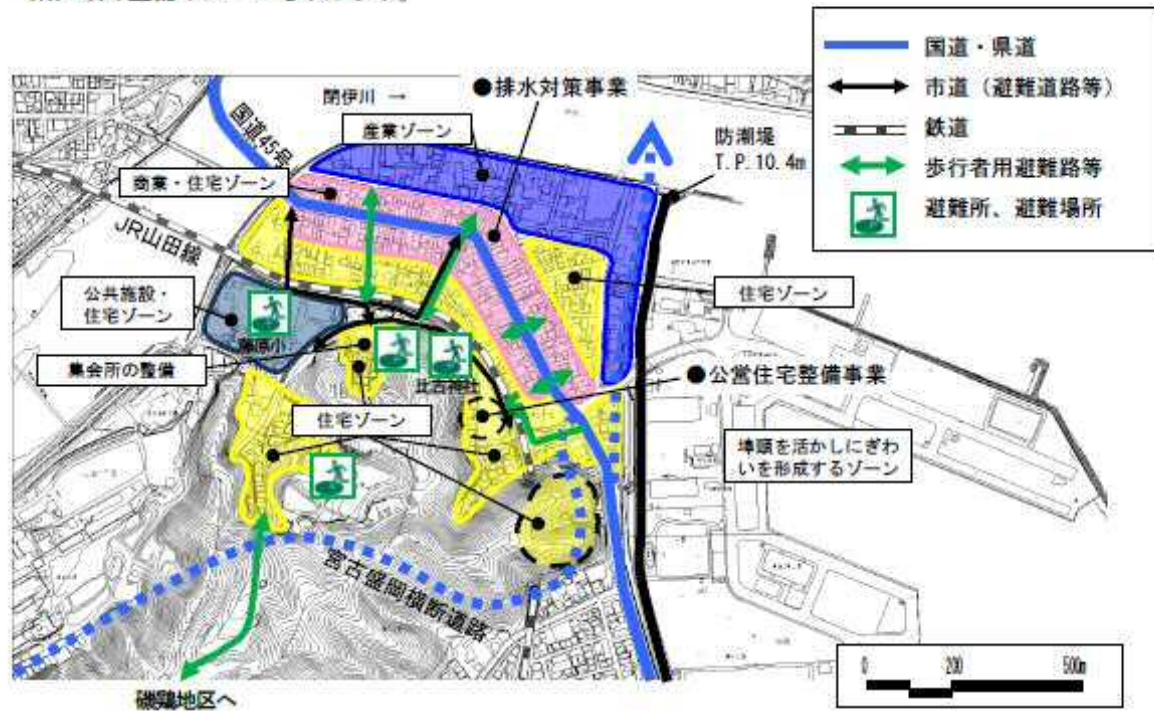
【計画堤防高の設定】

地域海岸名	今次津波痕跡高	設計津波		設計津波の水位による堤防高設定	【設計津波の水位による堤防高設定】>【被災前計画高】のチェック	地域海岸内堤防高	被災前計画堤防高
		対象津波	設計津波の水位				
宮古湾	11.6	明治三陸地震	9.4	10.4	○	10.4	8.0~8.5

単位:m(T.P.)

3. 藤原地区復興まちづくり計画図

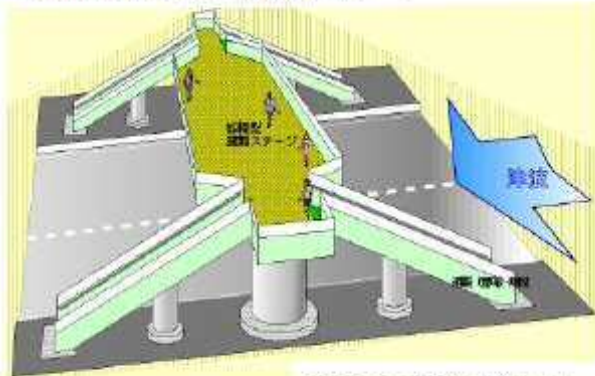
復興まちづくり方針に基づく計画図をまとめると次のとおりです。また、導入が想定できる事業区域や整備イメージも示します。



●歩行者避難道路のイメージ



●歩道橋を拡張した避難場所のイメージ



※フジワラ産業株式会社より

●JRと国道を横断する避難道路整備イメージ



【復旧平面図】



防潮堤断面図

